

支えよう、東北の仲間たちを！ みんなの絆と力で！

## みやぎ支援センターニュース (ゆい) No.32

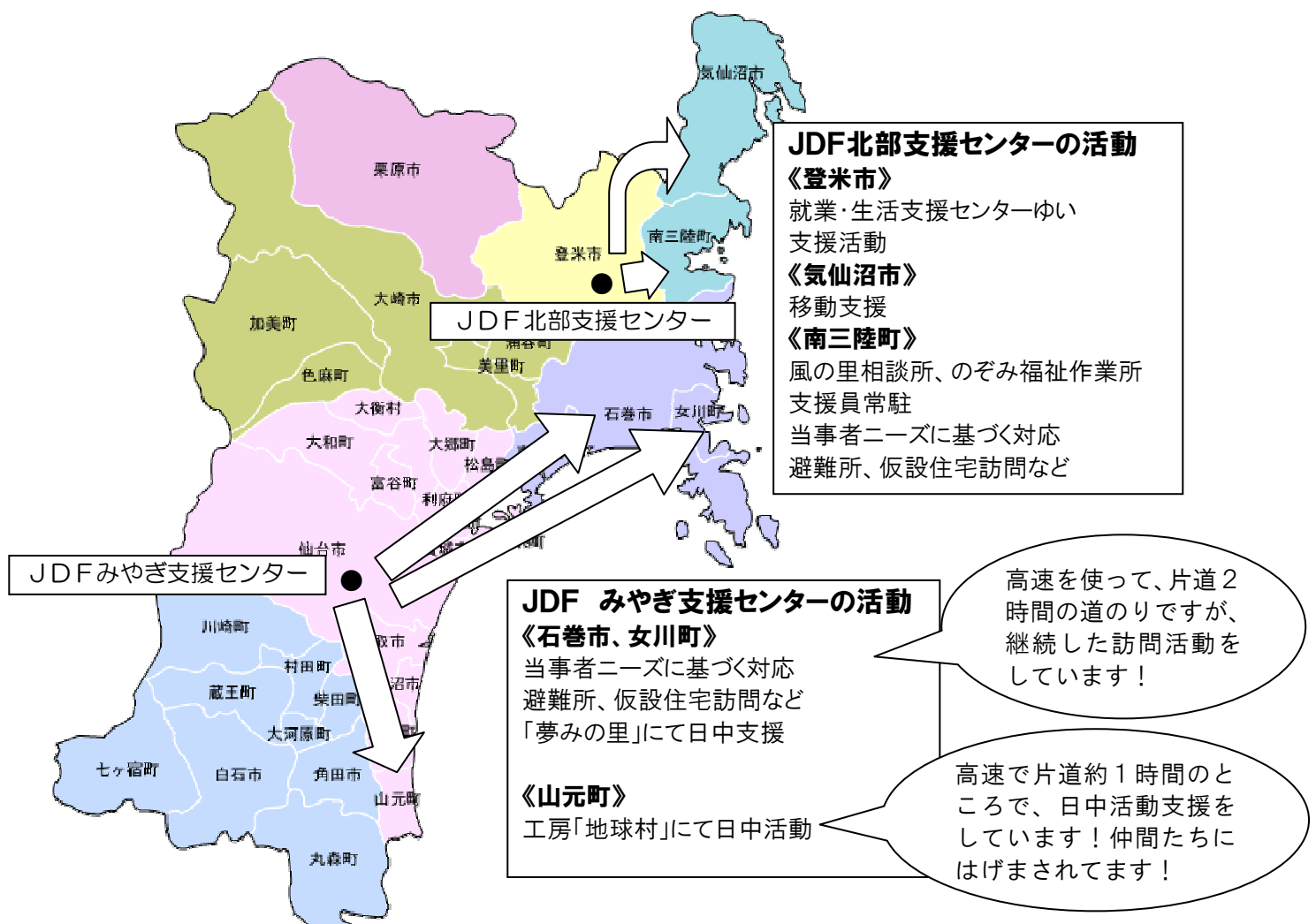
日本障害フォーラム (JDF) 東日本大震災被災障害者総合対策本部  
みやぎ支援センター・みやぎ北部支援センター

【2011年7月27日】

仙台市太白区・萩の郷福祉工場内 電話：080-4373-6077 FAX：022-244-6965 メール：[jdf.miyagi@gmail.com](mailto:jdf.miyagi@gmail.com)  
登米市東和町・若葉園内 電話：090-8349-9403 FAX：0220-45-2223 メール：[jdf.miyagi.hokubu@gmail.com](mailto:jdf.miyagi.hokubu@gmail.com)  
ホームページ <http://www.dinf.ne.jp/doc/JDF/index.html>

### 今(7月後半)のみやぎ支援センターの動き

現在、各地域の避難所・仮設住宅・自宅で暮らす障害のある人たちの生活や福祉サービス等の事業復興に向けてのお手伝いをさせていただいています。



支援員はグループで行動し、宮城県内を北へ南へ東へ西へと被災された障害のある方一人ひとりのニーズに寄り添いながら、一日も早い復興と、地域づくりに結びつく活動を積み重ねています。

～ JDF みやぎ支援センターに事務局補佐・支援員が配置！～  
 ～大阪から原付に乗ってやってきた！～



震災直後、被災地での機動力を考え、原付で駆けつけました！

ども、はじめまして大阪から来た氷高と申します。4月の終わりから、個人ボランティアとして活動しています。最初の一週間は岩手県山田町で民家の瓦礫撤去や泥かきをやっていました。同じ所で継続支援することが大切だったりするので、山田町で活動を継続するつもりでした。ただ、学生時代宮城で過ごしたこともあり、宮城で活動したいという気持ちになりました。そこで一旦宮城に戻り、東北大医学部に設置された災害医療支援室からの派遣で、南三陸志津川にあるホテル観用に入りました。そこで

住民の方やホテル従業員の方と話したり、衛生管理チェックや子どもたちの勉強支援、食事の配膳などを行っておりました。その後、6月は解体・掃除などの現場作業をしていました。しかし被災地との距離を感じ、もっと困っている人たちの役に立ちたいと思いまいした。そうした思いから現在は被災された障害者支援を行っているJDFみやぎ支援センターで事務局補佐・支援員として働いています。よろしくお願いいたします。



ここがJDFみやぎ支援センター本部です！



障害のある方との対話数      のべ支援員数  
**1424 人**                      **531 人**  
 (7月27日現在)

◆ **被災地派遣支援員を再募集!** ◆

- 活動内容  
 支援員…訪問によるニーズの掘り起こし、ニーズへの対応 など  
 事務局員…電話相談、ニーズの調整・対応、会計、庶務、広報 など
- 活動場所  
 みやぎ支援センター（仙台市）・みやぎ北部支援センター（登米市）

**ご連絡 お待ちしております。080-4373-6077**